

大学院看護学研究科看護学専攻（修士論文コース）（2023年度以前入学生）

区分	科目名	配当年次	単位数		授業形態	備考	
			必修	選択			
共通教育科目	生命倫理特論	1	2		講		
	健康管理特論	1	2		講		
	看護理論特論	1・2	2		講		
	看護倫理学特論	1・2	2		講		
	コンサルテーション論	1・2		2	講		
	フィジカルアセスメント特論	1・2		2	講		
	家族看護学特論	1		2	講		
	看護管理特論	1・2	2		講		
	看護教育学特論	1・2	2		講		
データサイエンス	1		2	講			
専門教育科目	発達・ヘルス支援看護学	成人期看護学特論	1		2		講
		小児期看護学特論	1		2		講
		ウイメンズヘルス看護学特論	1		2		講
		発達・ヘルス支援看護学演習	1		4		演
	包括ケア看護学	在宅看護学特論	1		2		講
		精神看護学特論	1		2	講	
		災害看護学特論	1		2	講	
		包括ケア看護学演習	1		4	演	
研究科目	看護研究方法Ⅰ	1	2		講		
	看護研究方法Ⅱ	1	2		講		
	看護特別研究	2	8		演		

修了要件単位数

必修9科目24単位（共通教育科目6科目12単位、研究科目3科目12単位）に加え、専門教育科目2科目6単位（2領域のうち1領域を選択し、当該領域の特論科目1科目2単位及び演習科目1科目4単位）の合計30単位以上を修得し、必要な指導を受けたうえで、修士論文を提出し、修士論文の審査に合格すること。

大学院看護学研究科看護学専攻（特定課題研究コース）（2023年度以前入学生）

区分	科目名	配当 年次	単位数		授業 形態	備考
			必修	選択		
共通 教育 科目	生命倫理特論	1		2	講	
	健康管理特論	1	2		講	
	看護理論特論	1・2	2		講	
	看護倫理学特論	1・2	2		講	
	コンサルテーション論	1・2		2	講	
	フィジカルアセスメント特論	1・2		2	講	
	家族看護学特論	1		2	講	
	看護管理特論	1・2	2		講	
	データサイエンス	1		2	講	
専門 教育 科目	看護教育学特論	1	2		講	
	院内教育実践1（リーダーシップ論）	1	2		講	
	院内教育実践2（教育プログラムの編成と研修の展開）	1	2		講・演	
	院内教育実践3（実習フィールドマネージメント）	1	2		講・演	
	院内教育実践演習1（院内教育プログラム開発と再編）	1	2		演	
	院内教育実践演習2（研修計画の立案と実施）	1	2		演	
	院内教育実習（インターンシップ）	2	2		実	
研究 科目	看護研究方法Ⅰ	1	2		講	
	看護研究方法Ⅱ	1	2		講	
	特定課題研究	2	2		演	

修了要件単位数

必修28単位（共通教育科目4科目8単位、専門教育科目7科目14単位、研究科目3科目6単位）、及び選択2単位（共通教育科目1科目2単位）以上、合計30単位以上を修得し、必要な指導を受けたうえで、特定の課題についての研究成果の審査に合格すること。

別表(1) 教育課程表

大学院看護学研究科看護学専攻

修士論文コース

区分	科目名	配当 年次	単位数		授業 形態	備考	
			必修	選択			
共通 教育 科目	生命倫理特論	1	1		講		
	健康管理特論	1	2		講		
	看護理論特論	1・2	2		講		
	看護倫理学特論	1・2	2		講		
	コンサルテーション論	1・2		2	講		
	フィジカルアセスメント特論	1・2		2	講		
	家族看護学特論	1		2	講		
	看護管理特論	1・2		2	講		
	看護教育学特論	1・2		2	講		
	データサイエンス	1	1		講		
専門 教育 科目	発達・ヘルス 支援看護学	成人期・老年期看護学特論	1		2	講	
		小児期看護学特論	1		2	講	
		ウイメンズヘルス看護学特論	1		2	講	
		発達・ヘルス支援看護学演習	1		4	演	
	包括ケア 看護学	在宅看護学特論	1		2	講	
		精神看護学特論	1		2	講	
		災害看護学特論	1		2	講	
		包括ケア看護学演習	1		4	演	
	看護 基盤 科学	感染制御学特論	1		2	講	
		スピリチュアルケア特論	1		2	講	
		看護基盤科学演習	1		4	演	
	研究 科目	看護研究方法Ⅰ	1	2		講	
		看護研究方法Ⅱ	1	2		講	
看護特別研究		2	12		演		

修了要件単位数

必修8科目24単位（共通教育科目5科目8単位、研究科目3科目16単位）に加え、専門教育科目2科目6単位（3領域のうち1領域を選択し、当該領域の特論科目1科目2単位及び演習科目1科目4単位）の合計30単位以上を修得し、必要な指導を受けたうえで、修士論文を提出し、修士論文の審査に合格すること。

特定課題研究コース 院内教育リーダー養成課程

区分	科目名	配当年次	単位数		授業形態	備考
			必修	選択		
共通教育科目	生命倫理特論	1		1	講	
	健康管理特論	1	2		講	
	看護理論特論	1・2	2		講	
	看護倫理学特論	1・2	2		講	
	コンサルテーション論	1・2		2	講	
	フィジカルアセスメント特論	1・2		2	講	
	家族看護学特論	1		2	講	
	看護管理特論	1・2	2		講	
	データサイエンス	1		1	講	
専門教育科目	看護教育学特論	1	2		講	
	院内教育実践1(リーダーシップ論)	1	2		講	
	院内教育実践2(教育プログラムの編成と研修の展開)	1	2		講・演	
	院内教育実践3(実習フィールドマネージメント)	1	2		講・演	
	院内教育実践演習1(院内教育プログラム開発と再編)	1	2		演	
	院内教育実践演習2(研修計画の立案と実施)	1	2		演	
	院内教育実習(インターンシップ)	2	2		実	
研究科目	看護研究方法Ⅰ	1	2		講	
	看護研究方法Ⅱ	1	2		講	
	特定課題研究	2	2		演	

修了要件単位数

必修28単位(共通教育科目4科目8単位、専門教育科目7科目14単位、研究科目3科目6単位)、及び選択2単位(共通教育科目2単位)以上、合計30単位以上を修得し、必要な指導を受けたうえで、特定の課題についての研究成果の審査に合格すること。

特定課題研究コース 保健師養成課程

区分	科目名	配当年次	単位数		授業形態	備考
			必修	選択		
共通教育科目	生命倫理特論	1		1	講	
	健康管理特論	1		2	講	
	看護理論特論	1・2	2		講	
	看護倫理学特論	1・2	2		講	
	コンサルテーション論	1・2		2	講	
	フィジカルアセスメント特論	1・2		2	講	
	家族看護学特論	1		2	講	
	看護管理特論	1・2		2	講	
	看護教育学特論	1・2		2	講	
	データサイエンス	1	1		講	
公衆衛生看護学科目	公衆衛生看護学原論	1	2		講	
	公衆衛生看護対象論	1	2		講	
	公衆衛生看護技術論	1	2		講	
	地域ケアシステム特論	1	2		講	
	公衆衛生看護活動展開論	1	2		講	
	公衆衛生看護活動展開論演習	1	2		演	
	健康危機管理論	1	2		講	
	学校保健・産業保健特論	1	2		講	
	ハイリスク事例支援論	1	2		講	
専門基礎科目	疫学特論	1	2		講	
	実践保健統計学	1	2		講	
	保健医療福祉行政特論	1	2		講	
	公共政策論	2	2		講	
臨地実習	公衆衛生看護学実習Ⅰ（基礎実習）	1	1		実	
	公衆衛生看護継続支援実習	1・2	1		実	
	公衆衛生看護学実習Ⅱ（市町村保健所実習）	1	2		実	
	公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業・学校保健実習）	2	1		実	
専門教育科目	公衆衛生看護学特論	1	2		講	
	保健医療情報学	1	2		講	
	公衆衛生看護マネジメント特論	2	2		講	
	事業施策化演習	2	3		演	
	公衆衛生看護マネジメント実習	2	2		実	
	公衆衛生看護マネジメント演習	2	4		演	
研究科目	看護研究方法Ⅰ	1	2		講	
	看護研究方法Ⅱ	1	2		講	
	特定課題研究	2	2		演	

修了要件単位数

必修57単位（共通教育科目3科目5単位、公衆衛生看護学科目・専門基礎科目・臨地実習と全て必修31単位、専門教育科目6科目15単位、研究科目3科目6単位）、及び共通教育科目選択4単位以上、合計61単位以上を修得し、必要な指導を受けたうえで、特定の課題についての研究成果の審査に合格すること。